



議会だより



かわち

第76号 2024.11.15 発行



河内町 こども議会開催!

Contents

- 第3回河内町議会定例会… P2
- 一般質問…………… P6
- 議員活動…………… P11

写真：河内町こども議会

令和6年

第3回河内町議会定例会

9月5日から9月13日までの9日間の会期で開かれた定例会において、提出された報告5件、条例改正等3件、補正予算等3件、委員会提出議案1件について審議、また令和5年度会計決算が決算審査特別委員会に、請願1件が常任委員会に付託されました。その結果についてお知らせします。

◆ 議案の内容と結果 ◆

		審議結果 (賛成:反対)
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて (令和6年度河内町一般会計補正予算(第3号))	9月5日 承認 (8:1)
	地方自治法第179条第1項の規定により、令和6年7月8日付けで専決処分したので、報告し承認を求めるもの	
報告第2号	令和5年度河内町一般会計継続費精算報告について	9月5日 報告
	継続費に係る新設認定こども園建設工事および観光情報発信交流施設等建設事業が完了したので、地方自治法施行令第145条第2項の規定により、令和5年度河内町一般会計継続費の精算報告をするもの	
報告第3号	令和5年度河内町健全化判断比率の報告について	9月5日 報告
	地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定により、令和5年度決算に基づく健全化判断比率について、監査委員の意見を付けて報告するもの	
報告第4号	令和5年度河内町公営企業会計にかかる資金不足比率の報告について	9月5日 報告
	地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定により、令和5年度決算に基づく資金不足比率について、監査委員の意見を付けて報告するもの	
報告第5号	まちづくり河内株式会社に関する経営状況の報告について	9月5日 報告
	町が出資している法人、まちづくり河内株式会社より経営状況の報告があったので、地方自治法第243条の3第2項の規定により議会に提出するもの	
議案第1号	河内町特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	9月13日 可決 (9:0)
	都市計画審議会の委員報酬の改定及び都市計画マスタープラン・立地適正化計画策定委員会の委員報酬について定めるため、本条例の一部を改正するもの	
議案第2号	河内町社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	9月13日 可決 (9:0)
	みずほグラウンドに照明灯設備を設置することに伴い、本条例の一部を改正するもの	
議案第3号	茨城租税債権管理機構規約の一部を改正する規約について	9月13日 可決 (9:0)
	茨城租税債権管理機構規約の一部を改正するもので、地方自治法第290条の規定により、議会の議決を求めるもの	



議案第4号	令和6年度河内町一般会計補正予算（第4号）	9月13日 可決 (9:0)
	歳入歳出予算の総額に66,892千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ6,264,658千円とするもの	
議案第5号	令和6年度河内町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	9月13日 可決 (9:0)
	歳入歳出予算の総額に880千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1,086,679千円とするもの	
議案第6号	令和6年度河内町介護保険特別会計補正予算（第2号）	9月13日 可決 (9:0)
	歳入歳出予算の総額に100,814千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1,353,559千円とするもの	
認定第1号	令和5年度河内町一般会計及び特別会計決算の認定について	9月13日 認定 (9:0)
	令和5年度河内町一般会計及び特別会計決算について、地方自治法第233条第3項の規定により、議会の認定を求めるもの	
認定第2号	令和5年度河内町公営企業会計決算の認定について	9月13日 認定 (9:0)
	令和5年度河内町公営企業会計決算について、地方公営企業法第30条第4項の規定により、議会の認定を求めるもの	
委員会提出議案第1号	脳脊髄液減少（漏出）症医療改善を求める意見書の提出について	9月13日 可決 (9:0)
	難治性の患者の診断基準の確立を急ぎ、治療方法の開発研究をし治療体制を整えること、難治性の長期疾患患者を指定難病へ追加すること及び県内に専門医のいる拠点となる病院を一か所確保することを求めるもの	

賛否の別れた 案件の議決結果	山本 豊	高橋 利彰	諸岡 周示	高橋 稔	小更 雅之	服部 隆	牧山 龍雄	星野 初英	大野 佳美	宮本 秀樹	結 果
報告第1号	○	○	×	－	○	○	○	○	○	○	可決

※○＝賛成、×＝反対 ※議長（高橋 稔）は可否同数のとき以外は表決に加わりません。

人事案件

人権擁護委員の推薦について

人権擁護委員の推薦にあたり、次の者を適任としました。

諸岡好一氏（再任）

河内町源清田2060番地

【任期】法務大臣委嘱日より3年

請願

「脳脊髄液減少（漏出）症医療改善を求める意見書」採択に関する請願について

【請願者】

脳脊髄液減少（漏出） our wish
代表 篠原 克子

【紹介議員】 小更 雅之議員

【議決結果】 採択

【意見書の提出先】

内閣総理大臣 厚生労働大臣
文部科学大臣 衆議院議長
参議院議長 茨城県知事
茨城県保健医療部長



令和5年度 会計決算を認定

令和5年度各会計決算の認定については、「決算審査特別委員会」を設置し、慎重な審査を行い、7会計すべて認定されました。

会計別歳入歳出決算概要

会 計 名		歳 入 (収入)	歳 出 (支出)
一 般 会 計		69 億 7,675 万円	65 億 8,639 万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	10 億 7,899 万円	10 億 5,691 万円
	介 護 保 険	13 億 8,313 万円	12 億 5,768 万円
	介護サービス事業	1,291 万円	1,113 万円
	後期高齢者医療	1 億 4,092 万円	1 億 3,582 万円
水 道 事 業	収 益 的	2 億 4,592 万円	2 億 3,894 万円
	資 本 的	0 万円	8,537 万円
下 水 道 事 業	収 益 的	2 億 5,460 万円	2 億 4,097 万円
	資 本 的	1 億 750 万円	1 億 6,243 万円



決算審査特別委員会質疑

9月5日、6日の2日間で開催された委員会での質疑を一部紹介します。

過疎対策事業債

Q 過疎対策事業債はいつまで使えるのか。

A 現在の過疎指定が切れる令和7年度までとなっている。引き続き指定されるかについては、令和7年度の国勢調査によって決定される。

学校図書室

Q かわち学園の図書は何冊購入したか。古くなった図書の処分については？

A 蔵書数17,003冊、うち令和5年度に購入したのが1,588冊。掲載内容が古くなったものについても購入している。

中央公民館図書室

Q 建設中の新中央公民館の図書室にはどのような蔵書を揃えるのか。

A 全国規模で図書館向け書籍販売をしている企業と相談等している。

Q スマホやタブレットで図書を読みられるようになるのか？

A 3年から5年くらいかけて整備する予定。

農業

Q モデル事業でボーリング調査を行ったのは何か予定があるのか？

A 参入希望企業にデータ提供するために、ボーリングや土壌診断を県の補助で行った。

橋梁

Q 橋梁点検の結果、不良となった橋梁はあるか。

A 修繕が必要と判断されたのが2橋。うち北河原橋については、今後落橋を予定。

住宅

Q 都市計画総務費の負担金補助及び交付金の不用額の額が多額となっている理由は。



A 木造住宅耐震改修補助とブロック塀等安全対策補助の申込がなかったことによる不用額である。

医療機関

Q 公的病院運営費とあるが、どこに支出しているか。

A 龍ヶ崎済生会病院である。

Q 増築した分もこの中に含まれているのか。負担要請はあったのか。

A 河内町、利根町、龍ヶ崎市、稲敷市で負担し、当町は人数割で50万円を負担。

介護

Q 介護保険準備基金を積む目的は何か？

A 介護保険料は3年に1度改定を行っている。各年度で出た余剰について介護保険準備基金に積み立てを行い、次期保険料の抑制の原資として活用することを目的としている。





山本 豊 議員



高齢者支援について

問 高齢者向けの補聴器購入補助について伺う

聴力の低下した高齢者は、会話が大声になり近所の方からは「けんかでもしているのか」と言われたり、テレビの音量が大きいため、来客があっても気づきにくくなっている。また、人の集まる所に行っても「聞こえないから」を理由に介護予防や健康維持のための教室等の参加を躊躇している声が聞かれる。補助について町の考えを伺いたい。

答 福祉課長
近隣自治体の動向を踏まえて検討する。

補聴器は個人の聴力に合わせて調整が必要であり、精密な医療機器のため高価なものである。(現在は障害者総合支援法に基づく補装具費として購入費用を助成している。)

加齢による聴覚機能の低下は誰にでも起こる可能性があり、補聴器の使用は有効な手段とされていることから助成について検討する。



かわちこども園の駐車場について

問 建設当初の駐車場利用に関する計画について伺う

答 教育委員会事務局長
かわちこども園の駐車場は、隣接するかわち学園の学校行事の際や児童・生徒の送迎時の混雑による周辺道路の渋滞や事故のリスクの軽減を目的に整備された。



問 現在、送迎の保護者は公園の駐車場を利用しているようだが、「こども園の駐車場を利用させてほしい」という声がある。今後の計画について伺う

答 教育長
安全な使い方に関して協議する委員会を立ち上げ、今後検討していく。





服部 隆 議員



固定資産税の課税について

問 二重チェック等行っているのか。
町内を歩いての確認は？

以前、町では固定資産税の課税ミスがあり、返金等に対して多大な事務作業があった。その後の課税における事務作業はどのように行っているか。

答 税務課長
複数職員による確認を徹底し課税している。

法務局からの登記済通知書等や茨城県市町村共同システム整備運営協議会からの航空写真データにより変更等を把握し、現地確認は必要に応じて実施。

課税内容を変更する場合は、臨戸により修正等を把握し、担当者が情報を入力し、別の担当者が入力ミスがないか確認した後、課税している。



福祉有償運送サービス事業について

問 運転手数について

答 福祉課長
登録人数は13名、主に活動しているのは7名。

運転業務はボランティアが基本となっているが、都合がつかない場合は、町社

会福祉協議会の職員が運転することもある。

募集については毎年、町広報紙等に案内を掲載し、随時受け付けており、今年度は1件の申し込みがあった。今後も定期的に募集し運転手の確保に努めていく。

問 現在、車両は何台稼働しているか。
車両も古くなっているが、快適に利用していただくために買替えなどについての考えは

答 福祉課長
定期的に車内を清掃、車両整備・点検を行い、快適に乗車いただけるよう努めている。

車両は軽自動車3台。運送サービス事業をする上で問題はないが、経年劣化は避けられない状況。今後も事故なく安全に事業を行っていく。

問 利用回数の制限はあるのか

答 福祉課長
利用回数の制限はない。





星野 初英 議員



RSウイルス感染症について

問 感染症の注意喚起について

肺炎を引き起こす原因ウイルスであるが、治療薬がなく検査されないこともあり、感染が知られていない。疾患認知の必要性を伺う。

答 町民課長

RSウイルス感染症の認知度は低いため、町ホームページや広報紙で感染経路や症状、感染予防対策の周知をしていきたい。

問 ワクチン接種費用の助成について

ワクチンの接種は効果が期待できるとされているが、費用も高額である。高齢者が接種しやすいよう助成が必要と考えるが町の考えは。



答 町長

国、近隣市町村の対応を注視し、予算化を前向きに検討していきたい。

問 带状疱疹ワクチンの定期接種化後の町の補助について

国は接種費用を公費で助成する定期接種化が妥当と判断したが、町では半額助成、対象年齢は医師の診断により18歳からとなっている。定期接種化後の町の助成金額や接種対象年齢について、対応を伺う。

答 町民課長

町民に不利益が生じないように、今後も町は現状維持で対応する。

※助成額：接種費用の半額

(1回につき上限1万2千円)

対象者：50歳以上

(18歳以上は医師の診断により)

高齢者等の社会参加支援について

問 補聴器購入補助について、町の考えを伺う

答 福祉課長

加齢による難聴に悩む高齢者が一定数おり、補聴器使用により高齢者の孤立や認知症リスクを回避できるということであれば、今後検討する。

答 町長

前向きに検討し、来年度以降、補助制度を設けたい。

問 ヒアリングフレイル(耳の虚弱状態)予防に対する町の考え

難聴は高齢者の多くが直面する課題であり、聞こえづらさから社会的孤立や鬱を引き起こす要因となることから予防の対策に取り組んでいただきたい。

答 町民課長

フレイル(加齢による心身虚弱状態)予防事業に「ヒアリングフレイル予防」を盛り込んでいく。





諸岡 周示 議員



教育振興対策について

問 不登校の現状と対応について

答 教育長
みどりの広場の相談員が生徒指導主事等と不登校対策を相談し、助言している。

問 スクールソーシャルワーカーはどのような対応をしているのか

答 教育長
不登校の相談だけでなく、児童生徒や保護者の悩みに寄り添ったり、関わったりしている。

問 不登校への理解について

稲敷市で行われた「不登校の児童生徒への支援」に関する研修会などを当町でも開催し、地域の皆さんにも理解を深めてもらえるような機会を設けてはどうか。

答 教育長
教育関係者だけでなく、参加者の範囲を広げた不登校支援に関する研修会を今後検討していく。

問 こども園駐車場は建設当初、児童生徒の登下校時には保護者送迎用として開放する計画だった。安全対策をしながら早期に実現してほしい

答 教育長
学園に統合した後、交通指導の組織ができていない状況。学園、こども園

の安全対策については各組織と協力し取り組んでいく。

問 特色ある学校教育の中で、英語教育をどのように考えているか

答 教育長
中学生英語研修であるグローバル体感キャンプ等を通じ、外国との文化の違いや多様性に触れることで、英語力の向上を図っている。

答 町長
海外と姉妹都市協定を結び、英会話を含めた英語教育ができる人材を河内町に招きたい。

農業の担い手対策について

問 担い手支援について

今後は、離農者の増加、農地集約により大規模就農が増加し、スマート農業技術が必要不可欠となる。農業用機械などの購入補助の更なる支援が必要と考える。

答 町長
予算の上積みをして、農家の後押しをしていきたい。

問 地域計画策定の進捗状況について

答 農政課長
目標地図を作成し、座談会等を経て策定を進める予定。



第2回 河内町こども議会 開催

河内町のまちづくりや町議会の仕組みなどに理解や関心を深めてもらうとともに、今後の学園生活に生かしてもらうことを目的として、かわち学園の児童・生徒を対象とした「こども議会」を町議場において開催しました。

当日は、10名の「こども議員」が参加し、こども議長の議事進行のもと、町長をはじめ町執行部に対して質問や意見などを述べました。

こども議員からは現在町が直面する「人口減少対策」や「私たちに期待すること」など、今後の河内町を担う世代が真剣に考えている質問がありました。

児童・生徒の皆さんの町に対する要望や意見などは今後のまちづくりの参考にさせていただきます。



議員研修会



河内町議会では、議員の資質向上と円滑な議会運営を目指すことを目的に全議員を対象に研修会を開催しています。

■ 8月22日

「いばらき指令センター」について

稲敷地方広域市町村圏事務組合の職員より、今後進めたい「災害対応の窓口」である消防指令センターの共同運用に期待されることとして、設備の維持管理費用の削減、通信専門員など職員数の削減、災害情報の一元管理をすることで今まで以上に相互応援の迅速化が図れる可能性について説明を受けました。

その他、コンプライアンス研修、特別職の報酬改定について

■ 9月17日

人権問題啓発映画「ホーム」視聴

同和問題を主軸とした人権問題啓発映画を視聴し、人権問題が決して他人事ではないという自覚と正しい知識により偏見を除去することが様々な人権課題に係わる差別意識の解消に繋がることを学びました。

その他、行政視察先（上川町・南幌町）事前研修

■ 10月15日

新庁舎建設に係るアンケートについて

都市整備課職員より7月に行われた無作為抽出の住民アンケート結果を受け、意見が集中した項目の説明を受けました。

政務活動費のあり方について

支出の判断基準と具体的な用途に対する基本的な考え方の確認を行いました。

その他、ハラスメント等について

議員活動



●教育厚生委員会

9月10日 かわち学園訪問

かわち学園を訪問し、児童・生徒の学習の様子を参観しました。先生方の教え方やかわり方に様々な工夫が感じられました。また、現状と課題として、特色のある学校運営や家庭教育の体制づくりについて話し合われました。



●空港対策特別委員会

9月24日 成田国際空港訪問

成田空港の現状と更なる機能強化の進捗状況について新滑走路計画や今後の旅客ターミナル集約構想の考え方、地域連携の進め方について説明を受け、現在行われている道路工事現場を視察しました。



●議会広報委員会

9月25日 町村議会広報研修会

東京・虎の門のニッショウホールで開催されました、町村議会広報研修会にて、読まれる広報紙の作り方、やってはいけないデザイン講座を受講しました。

この研修で学んだことを活かし、読みやすい「河内町議会だより」をお届けしていきます。



●総務経済常任委員会

10月18日

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構(農研機構)訪問

つくば市にある農研機構を訪問し、「ナガエツルノゲイトウ」の農地への侵入経路と拡散防止、根絶に向けた実証計画の説明を受け、現在行っている研究の視察を行いました。河内町議会として今後も関係機関と協力して対応していきます。



石川県珠洲市及び輪島市に 義援金を送金しました

令和6年能登豪雨により被災された皆様に対し、心よりお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

河内町議会では平成30年1月に珠洲市及び輪島市で行政視察を行っており、両市にそれぞれ義援金5万円を河内町議会議員会より送金しました。

議会を **傍聴** して みませんか

議会はどなたでも傍聴することができます。

次回開会予定 **12月5日**

※役場庁舎1階ロビーまたは2階会議室のモニターでもご覧いただけます。

■ 会議録

町ホームページよりご覧になれます。



※会議録は公共施設（役場、福祉センター、農村環境改善センター、つつみ会館）にもございます。

■ You Tube 河内町議会チャンネル

録画配信しています



チャンネル登録
お願いします

◆ 議長及び議員の主な動向 ◆

令和6年8月から令和6年10月

*** 8月 ***

2日	新利根川流域ナガエツルノゲイトウ等対策協議会
4日	上金江津盆踊り大会
5日	霞ヶ浦二橋建設促進期成同盟総会 かわちドリームフェスティバル実行委員会 河内町子ども議会
8日	稲敷地方広域市町村圏事務組合一日研修 県南町村議会議長会
19日	新利根川沿岸地区基幹水利施設管理強化推進委員会通常総会 新利根川沿岸地区土地改良事業促進協議会通常総会
22日	議員研修会
26日	例月出納検査 町交通対策協議会
28日	県議長会臨時会 県町村会定例会（町村長・議長合同会議）
29日	議会運営委員会 全員協議会

*** 9月 ***

5日	第3回定例会開会 決算審査特別委員会
6日	教育厚生常任委員会 決算審査特別委員会
10日	教育厚生常任委員会
11日	優良業者表彰式
12日	郷土料理試食会

13日	第3回定例会閉会
17日	議員研修会
22日	町消防ポンプ操法競技大会
24日	空港対策特別委員会
25日	街頭キャンペーン 町村議会広報研修会
26日	かわち学園体育祭

*** 10月 ***

1日	県南南部地区消防ポンプ操法競技大会結団式
6日	龍ヶ崎地方塵芥処理組合住民説明会
7日	稲敷地方広域市町村圏事務組合全員協議会 県南町村議会議長会
8～10日	町議会行政視察研修
15日	議員研修会 ドリームフェスティバル実行委員会
17日	龍ヶ崎地方衛生組合全員協議会
18日	総務経済常任委員会視察
20日	県南南部地区消防ポンプ操法競技大会
23日	議会広報委員会
28日	龍ヶ崎地方衛生組合定例会
29日	町航空機騒音騒音対策協議会
30～31日	龍ヶ崎地方塵芥処理組合視察研修